



# うきょう

市民しんぶん  
右京区版

人口203,071人  
世帯数91,540世帯

\*平成23年7月1日現在の推計値  
(男女別推計人口の掲載は平成22年  
国勢調査結果(確報値)公表後から)

ホームページアドレス <http://www.city.kyoto.lg.jp/ukyo/>

## 地域の絆で安心を守る地域団体

災害に強いまちづくりのためには、自治会、PTA、民生委員、商店街、学校など、地域にある様々な団体が多面的な対応力を持つことが望まれます。

例えば、独自に防災マップの作成や災害学習会、登下校時の子どもの見守りなどを行い、地域の安心・安全を守るとともに地域の絆づくりを進めている学区もあります。



葛野の子どもを守る会

東日本大震災をきっかけに、地域コミュニティや人の絆の重要性が見直されています。区民の皆様一人ひとりが右京のまちの大切な一員です。特に自然災害が増えるこの時期、可能な範囲で地域の活動に参加するなど、日頃から顔の見える関係を築きましょう。区民の皆様の御理解と御協力をよろしくお願い致します。



京都市長 門川 大作

# 地域の絆でつくる 安心・安全なまち 右京



西院第二学区自主防災会総合防災訓練

## 命と暮らしを守る消防団・地域の災害対応力向上に取り組む自主防災組織

行政区ごとに設置されており、平成23年4月1日現在、右京消防団は24分団649人で組織しています。消防団員は、区民の皆様が安心して暮らしていただけるよう、防火・防災指導や広報活動を実施するとともに、いざという時に備えて、消火活動や人命救助などができるよう、日々、教育・訓練を重ねています。

また、おおむね学区単位で27の自主防災会、町内会単位で668の自主防災部が組織されています。災害発生時はもちろん、日頃から地域の皆様が防災環境の整備や防災訓練の実施に努めています。



西京極 福祉災害ボランティア研修会

## 災害にも強いまちづくりを目指す地域の各種団体

高齢者や心身に障害のある方、乳幼児の方など配慮の必要な方が地域にはたくさん暮らしています。災害時の要配慮者支援について、学区社協や関係団体でも取り組みが始まっています。災害にも強いつながりをつくる地域活動と自主防災活動などとの連携を図っていくことが大切です。



9月1日は防災の日ですー防災週間:8月30日~9月5日ー

今年は右京区制80周年~ひとをつくる まちをつくる 未来をつくる~